

Vine

工学部附属 ものづくり 教育実践センター

ものづくり教育を中心とした
創造性豊かなエンジニア育成を目指して

[人物発掘]

井上克枝准教授

(大学院医学工学総合研究部医学学域臨床医学系
(臨床検査医学) / 医学部臨床検査医学講座)

[びっくあっぷレッスン]

ワイン科学I

[ゼミ紹介]

大学院教育学研究科教科教育専攻
芸術文化教育講座

サークル紹介/クローズアップびーふる / 気になるお店





工学部附属ものづくり教育実践センター

ものづくり教育を中心とした創造性豊かなエンジニア育成を目指して

<ものづくり教育実践センターの概要>

【沿革】

当センターの起源は、1924(大正13)年にまでさかのぼります。現在の工学部は当時、山梨高等工業学校として設置されており、機械科の実習施設として「機械工場」が誕生しました。1927(昭和2)年には210坪の実習工場棟が完成しました。その後の1944(昭和19)年には山梨工業専門学校と改称され、1949(昭和24)年には国立山梨大学開学に伴い、工学部機械工学科の機械工場として再編されました。当時の様子を記した文献(御園生桂三郎編:山梨大学工学部四十年史、1969)には、「戦後間もない頃の機械実習工場は、旧陸軍の工作機械を譲り受け、充実した設備で学内研究施設の製作等に従事していた」との記述があるため、実習以外にも教員への研究支援として貢献していたことが伺えます。1962(昭和37)年頃には工学部の共通施設として認知されるようになりました。1969(昭和44)年になると、現在のものづくり教育実践センターとして利用している旧工学部機械工場棟が完成しました。

当センターとしての活動は2003(平成15)年からであり、2年間の設置準備期間を経て、2005(平成17)年に文部科学省より工学部附属施設として正式に認可されました。この時、工学部の実験室が「ものづくり工房」として改装され、伝統工芸を主体とした実習が始まりました。そして、2006(平成18)年には工学部の全技術職員が当センターに配属され、ものづくり教育に関する支援を工学部全体に対して総合的に行うようになりました。2007(平成19)年には「ものづくり工房」が廃止され、改修されたガラス張りの施設「ものづくりプラザ」へ移動しました。さらに、2010(平成22)年には新「ものづくり工房」がオープンし、創造性豊かなものづくり教育の実施場所として、工学部及び大学院医学工学総合研究部・教育部の教育や研究に貢献しています。

【設置目的】

当センターの設置目的は、工学部及び大学院医学工学総合研究部・教育部におけるものづくり教育に関する研究・実践・支援を行うことです。このため、教育や研究における技術的な支援を多岐にわたって行うため、評価されにくい面もあります。しかし、当センターは工学部になくはならない存在です。

<当センターの主な取り組み>

【ものづくり教育】

当センターでは学部1年次生から3年次生にかけて、ものづくりにおける導入・基礎・実践教育を一貫して行っており、ものづくり教育に関する工学部内の中核を担っています。

◎ものづくり導入教育「実践ものづくり実習」

「ものづくり」体験を通して、ものをつくり出す(創造する)ことの楽しさや難しさを知ってもらうため、2005(平成17)年より工学部1年次生を対象(一部の学科を除く)として、「ものづくりプラザ」で実施しています。雨畑硯、手彫り印章などの山梨県の伝統工芸品や陶芸、ガラス細工などに加え、電子工作、3次元スキャナーと加工機を使った3Dデザインなどの実習に取り組みます。各実習では、与えられた製作課題の完成を目指します。2012(平成24)年度には、雨畑硯、手彫り印章、陶芸/ガラス細工、電子工作、3Dデザインの計5コースを実施しました。

◎ものづくり基礎教育「ものづくり実習Ⅰ・Ⅱ、機械加工及び実習 ほか」

各種工作法の概要及び各種工作機械の操作を理解し、実際に機械加工ができる能力を身に付けるため、機械工学科、電気電子工学科、情報メ



〈手彫り印章〉印章の素材に名前を慎重に彫っています。



〈陶芸〉ろくろを使って製作したうつわへ上薬をかける作業をしています。



〈3Dデザイン〉デザインしたデータを用いて加工された材料に色を塗ってオリジナルグッズを作っています。



〈ガラス細工〉ガラスを加熱して試行錯誤しながらトンボ玉を製作しています。



〈雨畑硯〉原石から手彫りで削った硯の仕上げ作業をしています。



〈電子工作〉LED表示器を使った初歩のマイコンプログラミング実習をしています。

カロニクス工学科、応用化学科を対象として、当センター製造システム技術室で実施しています。

◎ものづくり実践教育「PBLものづくり実践ゼミ」

昨今、実社会で求められる問題解決能力と自律的学習能力を備えた技術者を養成するため、従来の専門教育の中で行われてきた要素型教育に加えて、PBL (Project-Based-Learning) タイプのものづくり教育を実施することが効果的です。このPBLものづくり教育では、異なる学科や分野の学生が少人数で1チームとなり、与えられた課題の解決に取り組みます。この問題を解決していく協働作業の過程でコミュニケーション力やリーダーシップの重要性に気付き、企画力や提案力、エンジニアリングデザイン能力を養い、プロジェクトリーダーとしての素養を身につけます。また、協働作業によるものづくり学習では、受講生の知識の裾野を広げ、基礎教育科目へのやる気を高める効果も期待できます。本授業科目は2010(平成22)年度より開講しており、工学部(一部の学科を除く)2~3年次生を対象として、主に「ものづくり工房」で実施しています。「ものづくり工房」には小型・簡易的な工作機械や計測機器等が多数設置しており、本ゼミだけでなく卒業研究のための自主加工を気軽にできる環境が整っています。



〈ものづくり工房(工作スペース)〉プロジェクトでの課題解決に必要な部品の加工や測定をしています。



〈パンの官能評価〉原材料の種類や各材料の分量を変えてパンを焼き、おいしいパンを作るための官能評価をしています。



〈成果報告会〉授業で行ってきたものづくりに関する内容をプロジェクト毎に分かりやすく発表しています。



〈製作したデザイン作品〉工業デザイン&モデリングした作品を前に成果報告会で発表を行っています。



〈ものづくり工房(作業スペース)〉プロジェクト毎に集まって課題解決に向けた打ち合わせや作業をしています。

2012(平成24)年度には、ものづくりに関する様々な分野のプロジェクト(全19課題)を開講しました。これらのプロジェクトは工学部教員による協力の下で実施され、企業での実務経験が豊富な外部講師や受講生の先輩である大学院生(ティーチング・アシスタント)によるアドバイスを受けながら与えられた課題の問題解決に取り組みました。その結果、受講生の多くから「ものづくりの楽しさや難しさを学ぶことができた」との感想が出ており、非常に満足度の高い評価を得ています。

【ものづくり研修】

2012(平成24)年度は、学内向けものづくり研修と学外向けものづくり研修を企画・実施しました。

◎学内向けものづくり研修

工学部所属の教職員や学生、特に「PBLものづくり実践ゼミ」受講生を対象とした研修を行いました。この研修では、各専門分野の外部講師(技能士(技能検定特級・1級所持者)、高度熟練技能者等)を招聘し、技能検定の課題を中心に実社会のものづくり現場で役立つ実践的な内容としました。

◎学外(専門高校教員)向けものづくり研修

ものづくり人材育成に携わる指導者のレベルアップや本学周辺地域の要望に応えるため、専門高校教員を対象としたものづくり研修を実施しました。この研修も、各専門分野の外部講師を招聘し、技能検定の受験対策を中心とした内容としました。

【研究支援】

当センターでは工学部教員の研究活動に対する技術的支援を行っており、主な業務として受託加工があります。この受託加工では、主として機械加工で部品を製作しており、加工技術が高いとの評価を得ています。さらには、外注した場合の1/4~1/3程度の費用で製作可能であるため、工学部教員・研究室から多くの加工依頼を受けています。

<当センターの目指すもの>

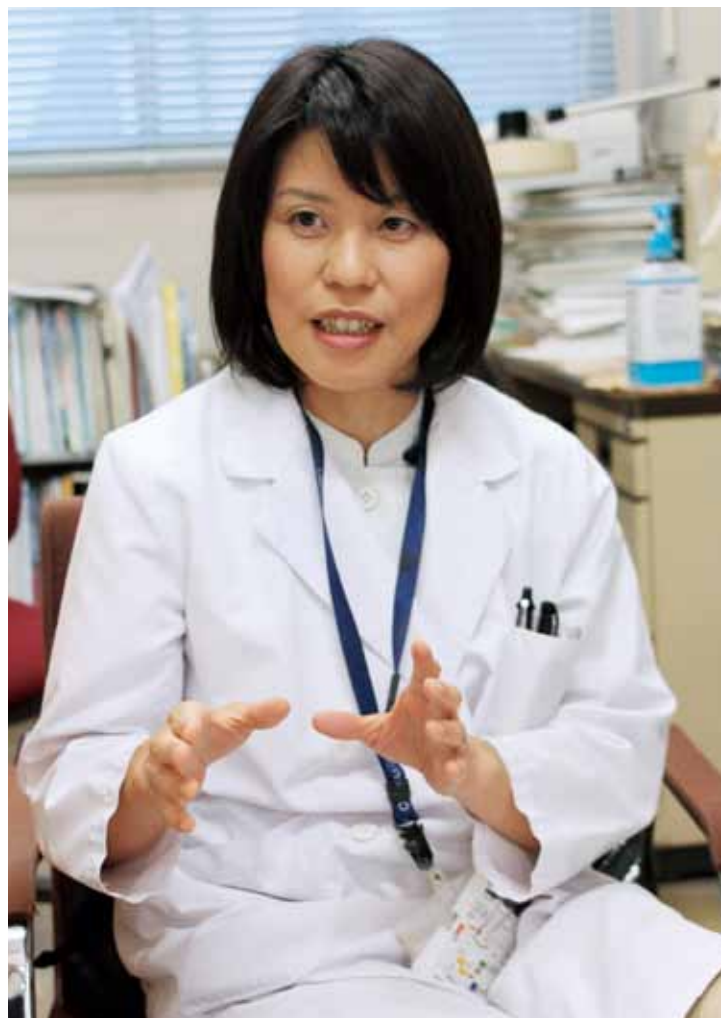
当センターでは、ものづくり教育の導入から実践までの一貫した教育プログラムを受講することにより、実践的なものづくりの観点から、実社会で要求されている問題解決能力と自律的学習能力を兼ね備えた、創造性豊かなエンジニアの育成を目指しています。さらに、本学工学部及び大学院医学工学総合研究部・教育部に所属している教員や学生に対し、ものづくり教育に関する研究・実践・支援体制の強化に努めたいと考えております。



〈機械測定(機械検査)基礎技能講習会〉ノギスやマイクロメータなどの機械検査に必要な測定器の正しい使用方法や記録方法を学んでいます。



〈技能検定取得講習「電子機器組立て作業」〉山梨県内の工業高校教員を対象として、技能検定の実技試験と同じ部材を用いて電子機器の組立て方法を学んでいます。



井上克枝准教授

(大学院医学工学総合研究部医学学域臨床医学系(臨床検査医学) / 医学部臨床検査医学講座)



人物掘り

血小板の表面にJCLEC-2という蛋白があるのを世界で初めて見つけ、それがリンパ管の形成を助けたり、強い血栓を作ったりすることを発見した気鋭のドクターが、ここ山梨大学にいます。

おかげで癌の転移や心筋梗塞・脳梗塞を予防できる可能性が一挙に増大。二児の母でありながら、類まれな情熱で最先端に関わり続け

国内外から注目を集める医学界のホープ・井上克枝先生にお話を伺いました。

ガッツに満ちた行動力は母譲り

入念な遂行力は父譲り

小学校低学年から保健係に進んで選手、理科の実験が好きで科学クラブに所属し、自由研究も楽しくて仕方ない、そんな子でした。

私自身、喘息を患っていたことや母が医学の道を目指しつつ止むを得ず断念したという話を聞いて育ったせいか、物心ついた時には医者になりたいと思っていました。

母は結局、教育学を専攻し、今も大学で教鞭をとっていますが、私が幼い頃は、仕事が忙しいと全然家に帰ってこなかったり、そうかと思うと突然、調査のため8ヶ月くらいブラジルへ行ってしまったり、という具合でしたので、私たち4人のきょうだいは曾祖母に面倒を見てもらっていました。

父は母と対照的で、地道にコツコツと積み上げるタイプの研究医でしたから、幼い私は、夢を追うのは女性の特質で、地に足がついているのが男性なのだ、世間一般の概念とは全く逆転したパターンを思い込んでいたんです。

嬉々としたデビューと

あっという間のノックダウン

医学部へ入る前辺りから、将来は研究をと考え始めていました。その気持ちは3年で受けた薬理学の授業「シグナル伝達」で一気に強まります。例えば、ある細胞にこういうホルモンがくっつくと、それが細胞内でこういった分子の活性を高め、次にこの分子の活性が高まって、と大変システムティックな現象が起こる事実を知ったんです。さらに、喘息に気管支拡張剤を使うとなぜ気管支が拡がって楽になるのか、なぜ動悸が激しくなり、テオフィリンと併用すると良いのかまでも明確に判ったことが、非常に衝撃的でした。

5年生のベッドサイドティーチングで尾崎由基男教授の臨床検査医学講座を受講した時にはもう心は固まり、内科の研修医を2年勤めた後、迷うことなくこの道へ。そんなある時、教授がロドサイチンという蛇毒を入手してきたことから、すべてが始まりました。

最初はどのようなメカニズムで蛇毒が血小板を活性化するか研究していましたが、そのうちインテグリンという蛋白質が血小板上に

あり、ロドサイチンが血小板を活性化するという実験データを得られましたのでJBC (Journal of Biological chemistry)に論文を出しました。ですが半年もしない間に次々と新たな事実が論文で発表され、もうぐうの音も出ない状態でした。

留学から生まれた

チャンスと朗報

翌年、Steve・P・Watson博士のいる英国オックスフォード大へ。血小板界を牽引する博士は以前から強い憧れであり、ポスドク留学ならここしかないと決めていたんです。

向こうではGP-6というコラーゲン受容体に関わる仕事をしていましたが、帰る間際に、彼のラボにいるノックアウト(様々な血小板内の分子を発現しないように遺伝子改変した)マウスの血小板にロドサイチンを端から振りかけてみたら何かその受容体を得られるヒントになるんじゃないかと、意を決して懇請。すると、さすが偉大なSteveは好意的に受け容れてくれ、共同研究をする運びとなりました。その時は何も判明せぬまま帰国しましたが、折しもMS/MS(極小サンプルから蛋白

「自分はこれで飯を食っていく」という覚悟があれば道は開ける。行き詰っても、もしかしたらこれは次の幸運の種かもしれないと思う。



【略歴】

- 1995年3月 山梨医科大学医学部卒業
- 1995年5月 東京厚生年金病院内科研修医
- 2000年4月 山梨医科大学助手(臨床検査医学)
- 2001年3月 山梨医科大学大学院医学博士課程修了
- 4月 山梨医科大学助手を研究休職し、オックスフォード大学へポスドク留学
- 2002年10月 山梨大学助手(臨床検査医学講座)
- 2006年1月 山梨大学講師(臨床検査医学講座)
- 2007年7月 山梨大学准教授(臨床検査医学講座)

【専門分野】

血液内科学(血小板接着分子を介した細胞内活性化信号系及び血栓止血学、血小板、信号伝達系、インテグリン)

【主な研究テーマ】

血小板チロシンキナーゼ依存性信号伝達の研究、特に新規血小板活性化受容体

この仕事は、英国へも同行し、今は同じ講座で研究を行う主人の助けなくしては成し得ないことでした。

2011年2月には国の「最先端・次世代研究開発支援プログラム」に私たちの研究課題が採択され、3年間、潤沢な研究費をいただけることになりました。癌や心筋梗塞、脳梗塞は日本人の死因の半分を占めていますから、何とかこのプロジェクトが将来、多くの患者さんを救えるようにと信じて進めているところです。じつはこの2次審査の頃、私は臨月だったのですが、冒頭でそれをカミングアウトしてしまうという作戦が功を奏し、落ち着いてプレゼンすることができました。

今は子育てと家事でかなり時間をとられますから、主人と上手く回せるようにプライベートでもタッグを組む毎日。子供たちはパパ大好きですし、私も約20年前、大学の弓道部で出会えた縁を今さらながら感謝しています。

ニマリしながら

実験にのめりこむ人なら、期待大

私の学生時代からすると、山梨大学も変わりました。最近は研究をする医者やを育てようという趣旨で「ライフサイエンス特進コース」も設けられ、興味がある医学生には門戸が開かれています。早期から研究に携われるのは、これまでにないメリットですし、他の大学にはない大きな魅力だと思います。

研究は、それまで誰も知らなかった法則や物質を世界で初めて見つけられるのが、すごく興奮する面白いところです。臨床と違って目の前の患者さんを助けることはできないけれども、未来の患者さんを救うことはできます。ただ、研究をしたいという学生さんでもよく話を聞いてみると、論文を発表したり、学会で脚光を浴びることが目的の方もいるようです。でも、私はピペットを握ると嬉しくてたまらないという人や寝食忘れて実験に夢中になれる人にぜひ入ってきてほしいと思います。研究室のエアコンの前に椅子を並べ2泊3日くらいして実験や論文に明け暮れた、昔の自分を彷彿とさせる後輩たちに出会えるのを心から楽しみにしています。

質の同定が可能な手法)を得意とするポストドクがSteveのラボに来ていたので、日本でロドサイチンに結合する血小板の蛋白質を精製し彼の所に送ったんです。期待を胸に今か今かと返事を待ち焦がれていると、「克枝、すごく面白いもの(CLEC-2)がひっかかったよ!」と吉報が届いたのです。

偶然か、必然か

同定までのドラマチックな道程

かくして、ロドサイチンがCLEC-2レセプタであるのを証明する時期が訪れました。スイスのグループに抗体を譲ってくれるよう頼んでは蹴られ、別ルートで何とか入手した抗体で実験を行うと、次はCLEC-2が発現した培養細胞が必要になりました。自分でも懸命に試してみたいけれどもなかなか思うようにいきません。難渋していたらちょうど同じ研究室にいた助教の先生がドイツのグループが使っている細胞をネットで見つけ出してくれ、Steveを通じて譲り受けることができました。思いがけないラッキーが積み重なり、ついに2006年、CLEC-2を同定、2007年にはCLEC-2を介して血小板凝集を引き起こすポドプラニンも同定することができました。

本当はノックアウトマウスまでつくってからビッグな論文にと思ったんですが、どうやらいくつかのグループが先に論文を出しそうな気配でしたので、とりあえず発表することにしました。今だから話せますが当時は、論文を出すのがどっちが先か気になり、毎週Pub Med(論文検索サイト)で「CLEC-2」と入れては、恐る恐るチェックしていたんです。

忘れられないのは、ウェスタンブロットで生データを目の当たりにした時。CLEC-2の生えてない細胞はロドサイチンを振りかけても白いままなのに、生えている方は黒々と燐酸化のバンドが出るんです。それがパァーッと現れた瞬間は本当に感激しました。

「生みの親」として果たすべき任務

そして我が同志、パートナー

オックスフォードの仲間から「CLEC-2はKatsue's baby」なんて言われるのですが、



Katsue Suzuki-INOUE



授業で行う剪定実習、すべて学生の手で剪定を行います。

ワイン科学I

栽培の授業では、巻きついたツルを綺麗にする簡単な作業から始まり、枝の誘引作業、伸びた枝の選定・摘心作業、果実の適粒作業、そして翌年に備えた選定作業を行っていきます。ブドウの枝にはさみを入れて切り落とすのはかなり緊張する作業で、最初のうちは指導教員に「この枝切ってもいい？」など質問してしましますが、授業を重ね熟練度が増すと、「この木は樹勢が強いから少し強めに選定をかけようか」など、自分たちで考えブドウの木の形をアレンジするようになっていきます。

〔担当教員〕

柳田藤寿 教授

奥田 徹 教授

山下裕之 准教授

岸本宗和 准教授

鈴木俊二 准教授

久本雅嗣 准教授

乙黒美彩 助教

斉藤史恵 助教

〔到達目標〕

ワインに関する基本的知識を、講義、文献紹介、教科書の輪読などを通して習得します。担当教員とワイン科学の具体的な内容、疑問点についてディスカッションし、ワイン科学を学ぶ意義を理解します。

〔授業の概要〕

この授業は1年次の後期から行われる授業で、ワインに関する基礎知識を、講義、文献紹介、実習を通して学習します。

また、各研究室の先生方の指導の下、ブドウの栽培方法・酵母の発酵過程・ワインの歴史などを学習しブドウ栽培から、ワイン醸造の過程を学習します。

発酵の授業では、実際にワイン酵母を用いてアルコール発酵を行い、発酵曲線を作成し発酵終了後のアルコール度数や比重を計算し、データとしてまとめていきます。初めて見る実験器具や、実験方法に、初めは戸惑いますが「なぜその作業が必要なのか？また、原因と結果の因果関係は何だったのか」などの指導教員の課題に取り組むことで、発酵とはどのような現象なのかを学ぶことができます。

また、歴史の授業では、ワインの歴史を学生が各自で分担して調べ、自分の調べた箇所を順番でプレゼンテーションしていきます。この授業では、ただ自分の調べたことを発表するだけではなく、プレゼンテーションを通して、聞き手を理解させて納得させる技術を習得すること



教授を囲んでの研究発表。
教員との距離が近いのが授業の魅力です。

ができます。

ワイン科学特別コースの学生は1学年6人しかいません。授業は少数授業で、わからないところや疑問に思ったところは授業中でも遠慮なく先生に質問できるのがワイン科学特別コースの授業の最大の魅力です。また、単なる座学だけではなく、畑に出て実際に手を動かしたり、研究室で試験管を振ったりと様々な授業形態も魅力の一つです。



授業の様子。皆真剣に耳を傾けています。

音楽に関する様々なことについて研究



上げており、両方が半々位の割合です。また、邦楽実習という授業があって箏の初歩的な実技を行っています。曲の視唱、音楽を聞いてそれを五線譜に書くというような耳の訓練としてのソルフェージュも担当しています。芸術運営の1年生のピアノ個人レッスンも行っています。

演奏という行為

時間の合間を見つけて、よくピアノを弾いています。もともと、音楽はコミュニケーションではなく、演奏者自身のためのもので、音楽文化はそうに育まれてきました。しかし自分で弾くことにより、曲をより深く理解することができるので、授業にも活かされているといえます。

先日は、学生とモーツァルトのピアノ三重奏を芸術運営の有志が集まって企画・運営した演奏会で演奏しました。教員と学生との関係を超えて、良い演奏をするという目的を持ったプレーヤー同士として楽しい時間を過ごせました。ゼミや講義ではどうしても、自分の意見を発言しない学生が多いのですが、室内楽の場では音を通じた表現が返ってきます。

研究テーマ

芸術運営の学生は視野が広く、美術と音楽を中心として、その他、映画、演劇など様々なことに興味を持っている学生が集まっています。学生同士、影響を受け合いながら様々なものを学んでいます。

私の専門分野は音楽学です。研究テーマは、最初は津軽三味線で、最近では、日本近世の江戸の芸人、社会の底辺に活躍した大道芸人、門付け芸人、^{こぜ}瞽女(目の見えない女性の芸人)などについてです。瞽女は、新潟県が有名ですが、甲府にも200人以上の大集団がいました。彼女たちの足跡を辿り、越後の瞽女の音楽の録音は存在しているので、聞いて採譜して分析するようなこともしています。

私の研究室の学生は、このような歴史的な日本の音楽の他に、西洋音楽や非西洋音楽でもインドの音楽とかアフリカの音楽なども研究テーマとしています。そして芸術運営ですので、純粋な音楽を取り上げるというよりは、様々な施設について、オーケストラの問題(経済、運営、指揮者とは何か)、日本の音

楽なら、地元の芸能、民俗芸能、祭り、神楽、またローカルな視点から、山梨県の西洋音楽の受容というようなことを調べている学生もいます。

音楽の授業

授業では西洋音楽(バッハから現代まで)と非西洋音楽つまり世界の音楽を取り





〈サークル紹介〉

ギタークラブ



フォークギター演奏

こんにちは、山梨大学ギタークラブです。ここでは、ギタークラブの概要と魅力について皆さんにご紹介していきたいと思ひます。みなさんはギターに対してどのようなイメージを持っていますか？おそらく、エレキギターをイメージされていると思うのですが、私たちのサークルでは主にフォークギターとクラシックギターをメインとした演奏を行っています。フォークギターは聞いたことがあると思うのですが、クラシックギターは初めて聞く方が多いと思ひます。クラシックギターの特徴としては、フォークギターやエレキギターのように鉄弦を張るのではなく、ナイロン弦を張ります。ナイロン弦は鉄弦と違って温かみのある音色となります。また、初心者にも鉄弦よりナイロン弦のほうがおさえやすいので、ギタークラブに入部してから約一年間はクラシックギターを使って練習してもらいます。



部室での練習



練習後の鍋パーティー

練習は、月、水、金の17時～19時頃までを基本とし、部室に集まって基礎練習を行います。この練習では、先輩が後輩につきっきりで指導するので、初心者でもすぐに上達していきます。

また定期的な発表会として、2カ月に1回程度の部内発表会、路上ライブ、ギタークラブの中で一番のイベントである定期演奏会があります。この定期演奏会はコラニー文化ホールなどの施設を借りて行っており、昨年で49回を数え、とても歴史のある演奏会となっています。

その他ギタークラブでのイベントとしては、河口湖で行う合宿や学園祭への出店、ドライブやスポーツ大会、バーベキューなどの企画もあり、これらのイベントではOB・OGさんたちも参加するので、部員間だけでなく様々な人と交流を深めることができ



路上ライブ

ます。

ギタークラブでは現在部員が少ないので、部員を大募集しています。新入生でも2、3年生でも全然関係なくお待ちしています。また、部員のほとんどは大学からギターを始める人ばかりなので、初心者でも問題ありません。部室ではいつでもギターを弾ける環境で、先輩の指導のもと練習を重ねればすぐに上達します。ギターを持っていないという方も部室に新入生用の貸出ギターがそろっているので大丈夫です。



ギターに少しでも興味のある方や、大学で新しい趣味を見つけた方は音楽棟の一階にあるギタークラブに、来てみてください。部室でお待ちしています！



定期演奏会

こんにちは! 山梨大学医学部映画研究会、通称映研です。ここでは映画好きな24人が活動しています。

映画と一口に言ってもコメディ、アクション、アニメなどいろいろなジャンルがありますよね。ここにはそれぞれについて詳しい人がいて、先輩後輩関係なく誘い合って映画を見て交流を深め、日々教養を身につけています。

しかし、私たちは映画を見るだけの集まりではありません。

自分たちで映画を創ること。

これが映画研究会メインの活動です。監督、脚本、カメラ、編集、主演からエキストラまですべて自分たちでやります。監督は候補者のプレゼンテーションとメンバーの投票によって学年に関係なく選出されます。監督によって有名作品のパロディだったりオリジナルだったり、作品のカラーが決まるので監督選出は映研の重要イベントの一つと



なっています。監督志望の方、お待ちしておりますよ。撮影では、**それぞれ割り振られた役に入り込み、1年生も6年生も全力で演じます。**

アドリブで個性を押し出していくのもOKですし、長いセリフでのNGは緊張した現場をいっしょに笑わせてくれます。ときには体を張った豪快なアクションシーンもあり、映画の大きな盛り上がりポイントとなります。いつも通っている学校やその周りでのロケになることが多く、作品中に見慣れた景色がたくさん出てきます。こ

なことも私たちの映画の特徴といえるでしょう。

完成した作品は秋の行われる医学祭で一般公開されます。実は出演者のほとんどもここで初めて完成作品を見ることになりませす。撮影の日々を思い出しながら「映画ってすばらしい!」と充実感、達成感を味わうことができるでしょう。何度も見返したくなるものばかりです。

私たちはまったく映画のプロなんかではありませんが、**だからこそ自由な発想で和気あいあいと撮影に取り組んでいます。**

意見を出し合っながら楽しみながら映画を創ることはなんとも大学生らしい活動だとは思いませんか?

山梨大学医学部に入学したらぜひ映画研究会をチェックしてください。

過去の作品をお見せします。楽しい仲間が待っていますよ!!

映画研究会

〈サークル紹介〉

医学部

CAMPUS

close-up people



◎生命環境学部生命工学科 望月脩平さん

高校時代に期待していたモノよりも、
ずっと有意義な時間が過ごせていると思います。

まず、自己紹介を
お願いします!!

山梨県は韮崎市、地元出身の1年生、望月脩平です。今年新設された生命環境学部の生命工学科に在籍しています。サークル活動は行っていませんが、自分の時間が多く確保できる分、充実したキャンパスライフを送っています。奇人・変人扱いされることが多いのですが、全然そんなことはないです。ごくごく普通の、適度に真面目でまともな一学生です(笑)

大学生活はどうですか?

結論からズバリ言ってしまうと、高校時代に期待していたモノよりも、ずっと有意義な時間が過ごせていると思います。不満な点も特にありません。先ほど言ったとおり、自由な時間が1日のうちかなりの割合を占めているので、それを自身の勉学に割いたり趣味に割いたり配分も自在です。高校時代までのライフサイクルよりもさらに融通が利くようになったので、より「自分にマッチした」、「自分らしい」生き方ができるようになりました。大学の講義についてですが、自分が今、分野ごとの専門性という道程を行かんとしている、という実感が湧いてきますね。講義やテスト等の難易度は大学の方が当然上なのですが、その分やりがいは大きく、知りたいことや興味のあることを



自宅にて勉学中

学ぶ機会が簡単に作れることもあり、「講義に顔出すのも面倒くさい」(失礼)という感情よりも、「今度はどんな世界が小窓から見えるんだろうか」という思いの方が勝ります。講義を受けても終始寝ていました、という方についてはノーコメントで(笑)

趣味について教えてください。

大自然に囲まれて森林浴の真似事をするのが好きですね。移り変わる季節とともに表情が変化する森林は、ただぼーっと突っ立っているだけでも楽しめ、癒されます。



崖下を見下ろしてパシャリと一枚

四季を彩る動植物たち、特に野生のタヌキやキツネ、サルといった類にひょっこり出くわした時の感動と言ったら! 筆舌に尽くしがたいです。(クマが人里に降りてきて、猟友会の方々が深夜にハンティングライフルを持ち出してドンパチを繰り広げたり、サギがまるで「俺の餌場だ」という声が聞こえてきそうな勢いで、朝方、上空から家の池の金魚たちの命を脅かしに飛来したりと、中々に上等な動物園と化す時期がある点は勘弁願いたいです。)自宅の割と近くにこういった環境が存在するので、暇なときにいつでも散歩ができるのは自宅通学ゆえの強みでしょうか。



雪の森を散歩

通学はどうしてですか?

主にバスか電車…と言うよりはその両方を使って毎日通っている、というところでしょうか。特にバスの本数は少なく、下手をすると乗り損なって徒歩で坂道を上っていくハメに陥ることもあります。「一人暮らしなんて緊急時の対応にラグは発生するわ、何かと不必要な出費(アパート代等)は嵩むわで、デメリットを上回るメリットがない!」との信条を掲げ憚らない私ですが、自宅通学にも「それなり」のデメリットは存在したのだな、と痛感中です。なお、私はこの現状に「これも『勉強』の内」と思い込むことで対処しようとしているようです。(苦笑)



最寄りの駅

最後に一言!!

あれよあれよという間にこの春からは2年生。大学生活に慣れてきた一方で、まだどこか高校生気分が抜けていないのは自覚していますが、次の季節と新入生の足音がすぐそこに迫っています。初心を忘れず、先輩・後輩・山梨大学、ひいては自分自身にとって、悔いも恥も残らないようなキャンパスライフを送りたいと考えています。日頃お世話になっている教員の方々と両親にはこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

フジヤマゴゴ

山梨県甲府市国母5-20-22
[電話]055-223-2355
[営業時間]11:30~15:00 17:00~23:00
[定休日]年末年始(日曜営業)
[駐車場]あり(付近の共同駐車場も利用可能)



バリエーション豊富な、濃厚なつけ麺

国道20号上り線沿いに、つけ麺メインのラーメン屋があります。2011年3月にオープンしたフジヤマゴゴ。中に入ってみると、一目見ただけではバーなのかと思ってしまうほどお洒落な雰囲気です。注文は、入口付近で食券を買うシステム。このお店の特徴は、なんと言っても濃厚なつけ麺にあります。しっかりとした太麺と、魚介出汁がしっ



一番のおすすめメニュー、つけ麺(並盛りまたは中盛り、790円)。これに様々なトッピングを追加することができます。

かりきいたつけ汁は一度味わったらやみつきになるでしょう。麺はあつもりを、つけ汁の味もごま風味や辛口、カレー風味などから選べるため、様々なバリエーションで楽しめます。

お洒落な店内と相まって、メニューにはご飯とチーズがつくつけ麺ガールなるものがあります。一見麺は控えめの量に見えるが、全部食べるとけっこう食べ応えがあります。

更に画期的なのは、各テーブルに備え付けられているIH。これを使うことで、食べているうちに冷めてしまうつけ汁を再び熱々に戻すことができます。他にも、店内には生卵が無料で用意されているため、ご飯と組み合わせるとつけ汁でリゾートを楽しむことができます。

一度食べたら、また食べたくなる。そんなフジヤマゴゴに一度足を運んではいかがでしょうか。

(医学部医学科2年 野崎祐香里)



ラーメン屋としては随分モダンな雰囲気。お店には、20号の中央分離帯により上り線側からしか入れないので要注意。

アズベリーパーク

山梨県甲府市緑が丘2-10-2
[電話]055-252-0145
[営業時間]11:30~22:00
[定休日]木曜日
[駐車場]あり



緑が丘の隠れ家

緑ヶ丘スポーツ公園の体育館沿いの道を進むと、今年で開業5年目となるレストラン、アズベリーパークがあります。かわいらしい外観に惹かれて入ってみると、店内には大きな窓から日差しが差し込んでおり、穏やかな雰囲気があふれています。

このお店では、パスタをメインとして扱っています。パスタの麺は、スパゲティ・リングイネ・タリアテッレの三種類から選ぶことができ、どれも生麺を使用しているため、もともちとしたコシのある食感を楽しむことができます。また、ランチタイムには、パスタ・サラダ・ドリンクがセットになって900円という、手頃にバランスよく食べられるパスタランチ、さらに、パスタランチにガーリックトースト・サイドディッシュがついて1000円というお腹も満足のプレートランチがあります。学生でも食べやすい値段ですね。このお店では、季節の旬の食材を使ったおすすめパスタが毎日4種類ほど、ケーキも毎日5種類ほど用意してあるそうです。ランチで女子会をするのにも、穏やかで落ち着いたディナーをするのにもぴったりな場所、それがここ、アズベリーパークです。ぜひ皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか？

(生命環境学部地域社会システム学科1年 太田夏実)



かわいらしい雰囲気の外観



光の差し込む大きな窓



若鶏ときのこのクリームソース

Asbury Park

平成25年度学年暦
(年間予定表)



s c h e d u l e

事 項	期 日 等
前期開始	4月1日(月)
入学式	4月5日(金)
ガイダンス等	4月1日(月)~4月9日(火)
前期授業開始	4月12日(金)
授業振替日	4月30日(火) 月曜日の振替日
授業振替日	7月17日(水) 月曜日の振替日
前期授業終了	7月31日(水)
夏季休業	8月1日(木)~9月23日(月) 各学部で定める
秋季卒業式・修了式	9月26日(木)
前期終了	9月30日(月)
後期開始	10月1日(火)
開学記念日	10月1日(火)
秋季入学式(大学院)	10月1日(火)

事 項	期 日 等
後期授業開始	10月2日(水)
大学祭(医学部キャンパス)	10月25日(金)~10月27日(日)
大学祭(甲府キャンパス)	11月1日(金)~11月3日(日)
授業振替日	11月6日(水) 月曜日の振替日
冬季休業	12月21日(土)~1月6日(月) 各学部で定める
授業振替日	1月8日(水) 月曜日の振替日
授業振替日	1月14日(火) 月曜日の振替日
授業振替日	1月16日(木) 金曜日の振替日
後期授業終了	2月5日(水)
春季休業日	2月6日(木)~3月31日(月) 各学部で定める
卒業式・修了式	3月20日(木) 予定
後期終了	3月31日(月)

(注) 1. 授業振替日とは、授業回数が不足している曜日について、当該不足曜日の授業を振替えて行うものです。
2. 1月17日(金)は、大学入試センター試験準備のため休講とします。



編集後記

雪をかぶった南アルプスが朝日を浴びて赤く輝く姿が好きです。しかし、高校生の頃はこの盆地の周りの山々が、自分の可能性を制限しているような気がして、早く広い場所に行くと願ったものです。

関東平野の解放感や地平線に沈む大きな太陽には感動すら覚えました。これも慣れてくると、徐々に自分の場所が分らないことに、心の奥底で不安を覚えていたようです。18の時に逃げ出した甲府盆地の山々は、30数年後、今度は優しく包み込むような感じで迎えてくれました。

Vine19号をお届けいたします。この号が発行される頃には、別れと出会いの季節が来ます。この山々に抱かれながら残る人、そして、そこから出ていく人、様々な未来があると思います。

私たちが幸せに暮らしていくためには、心地よい「居場所」が必要です。出ていくには、あなたの居場所があったはず。また残る人も自分の居場所の心地よさを再認識してください。これまでとは違った気持ちで周りの山々を眺めることができます。

故郷とは生まれ育った場所を指すだけでなく、心地よい「居場所」があった場所だと思います。

広報誌専門委員会委員長 小畑文也



表紙作品の紹介
タイトル

「風の吹くままに」

四條朋恵

大学院 教育学研究科
芸術文化コース 2年

山梨大学広報[VINE] March 2013 vol.19

発行者:山梨大学広報誌専門委員会

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務・広報課広報グループ

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8024

E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学ホームページ

<http://www.yamanashi.ac.jp/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。